

第 27 回 BATIC Subject 2（国際会計検定）解答速報

〈選択問題: 1～60〉 (Subject 2 各 7 点 計 420 点)

問	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
解答	②	④	②	③	⑤	③	②	④	③	②	④	⑤	②	②	④
問	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
解答	③	③	②	④	②	①	⑤	③	⑤	⑤	③	⑤	③	③	①
問	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45
解答	②	③	⑤	②	②	②	③	④	⑤	②	②	⑤	③	②	①
問	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
解答	②	②	⑤	⑤	④	④	②	④	②	④	⑤	④	②	③	②

〈記述問題〉

61 (45 点)

- (1) \$ [48,800]
- (2) \$ [22,800]
- (3) \$ [2,400]
- (4) \$ [1,700]
- (5) \$ [(490)]
- (6) \$ [700]
- (7) \$ [(350)]
- (8) \$ [350]

62 (45 点)

(1)

Dr. 2 [2,000]
 Cr. 1 [2,000]

(2)

- 1. \$ [25,000]
- 2. \$ [2,980]
- 3. \$ [980]

(3)

- 1. \$ [3,740]
- 2. \$ [1,740]

63 (45 点)

(1)

- 1. \$ [510]
- 2. \$ [570]
- 3. \$ [8,300]

(2)

Dr. [2] [60]
Cr. [3] [60]

(3)

Income before income taxes	\$ [5,000]
Income tax expenses	
Current	[2,490]
Deferred	[60]
Net income	<u>\$ [2,450]</u>

64 (45 点)

(1) For Transaction A

Dr.	[1]	[80,000]
	[4]	[30,000]
Cr.	[2]	[80,000]
	[7]	[30,000]

For Transaction B

Dr.	[10]	[45,000]
	[8]	[4,500]
Cr.	[3]	[30,000]
	[6]	[15,000]
	[5]	[4,500]

(2)

Dr. [9] [30,000]
Cr. [4] [30,000]

第 27 回試験 講評

受験生の皆様、本試験お疲れ様でした。

試験当日は、全国的に暑い一日となり、午後には雷雨となった所もあったようですが、大丈夫だったでしょうか？

さて、今回の第 27 回の本試験ですが、Subject1、Subject2 共に、解答に時間が掛かり、且つ難易度が高い問題が多かったように思います。

特に Subject1 の 34 番、Subject2 の 62 番の問題は、たくさんの資料を慎重に整理しなければならず、一つの集計ミスが全体に影響を及ぼしてしまう問題でしたので、得点を伸ばすことが難しかったのではと思います。

また、Subject2 では、選択式の問題でも、新しいタイプの難易度が高い問題が多く見受けられました。

ここ最近、問題が難化傾向にありますので、高得点を取るためには、いかに取りこぼしを少なくするかが大事になってきているような気がします。

英語で学習していただける資格には、BATIC の他にも、USCPA（米国公認会計士）、USCMA（米国公認管理会計士）、EA（米国税理士）等があります。

会計以外にも、税法や監査等を、グローバルな視点から考えられるようになりたいと思った方は、是非、学習を始めてみてください。今後の皆様のキャリア形成に必ずや大きな意味を持ってくると思います。

TAC BATIC 講座



TAC 米国公認会計士講座のご案内

①米国公認会計士試験は日本国内（東京・横浜・大阪）で受験できます！

②BATIC アカウンタントレベル（320 点以上）の方は TAC 米国公認会計士講座 USCPA 本科生を 10%OFF の受講料でご受講いただけます！

※BATIC で出題されている内容はほとんどそのまま米国公認会計士試験の主要な科目である FAR（財務会計）の出題範囲と重なりますので BATIC の学習経験をお持ちの方は大きなアドバンテージがあります。これを活かさないさい手はありません！

日本も米国も基本的な会計処理は同じです。特に日商簿記 2 級レベルの方や、BATIC の学習経験をお持ちの方のアドバンテージはかなり大きいと言えます。TAC の米国公認会計士講座は週 1 回、約 1 年間のカリキュラムで学習していきますので、お仕事や学業と両立させながら、合格を目指していただくことが可能です！

最新情報は米国公認会計士講座専用サイトで！ <http://www.cpa-tac.com/us/>